中1 社会 歴史 中世 一問一答（20問）　版Oの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 御家人が、戦いが起これば命がけで戦い、将軍に忠誠をつくすことを何というか	奉公
(2) 鎌倉幕府が国ごとに置いた、軍事や警察の仕事を行う役職を何というか	守護
(3) 武士の慣習をもとに、裁判の基準として定められた、最初の武家法を何というか	御成敗式目 （貞永式目 でも正解）
(4) 平氏がほろびた、現在の山口県下関市の海で行われた戦いを何というか	壇ノ浦の戦い （壇の浦の戦い でも正解）
(5) 鎌倉幕府で、将軍を補佐する役職で、北条氏が代々ついて実権をにぎったものを何というか	執権
(6) 栄西が宋から伝えた、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする禅宗を何というか	臨済宗
(7) 後鳥羽上皇の命令で、藤原定家らがまとめた和歌集を何というか	新古今和歌集
(8) モンゴル帝国の第5代皇帝で、国号を元と改め、日本に服属を求めて2度攻めてきた人物はだれか	フビライ・ハン （フビライ・クビライ でも正解）
(9) 快慶らとともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった仏師はだれか	運慶
(10) 南北朝が統一されたのは西暦何年か	1392年
(11) 鎌倉幕府をたおしたあと、天皇中心の政治（建武の新政）を始めた天皇はだれか	後醍醐天皇
(12) 琉球王国が行った、日本や中国、東南アジアの国々の産物を仕入れて別の国に売る貿易を何というか	中継貿易
(13) 応仁の乱のころの室町幕府の8代将軍で、京都の東山に銀閣を建てた人物はだれか	足利義政
(14) 15世紀後半からの戦乱の中で、実力で領国を支配し、独自の法などで治めた大名を何というか	戦国大名
(15) 1428年に近江の運送業者が起こしたことをきっかけに、近畿地方に広がった一揆を何というか	正長の土一揆 （正長の徳政一揆 でも正解）
(16) 室町時代に、品物を預かってお金を貸した、質屋のような金融業者を何というか	土倉
(17) たたみをしき、床の間やちがい棚を設けた、現在の和室のもとになった建築の様式を何というか	書院造
(18) 観阿弥・世阿弥の親子が大成した、歌や舞を中心とした劇を何というか	能 （能楽 でも正解）
(19) 和歌の上の句と下の句を、何人かで次々によみつないでいく文芸を何というか	連歌
(20) 室町時代に、「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りで民衆に親しまれた物語を何というか	御伽草子 （お伽草子・おとぎ草子 でも正解）